



▲(仮称)かすみがうら市地域福祉センター建設用地

圓城寺正道 議員

Q 子育て支援策の進捗について

A 地域福祉センターの中に取り込む

**Q** 職員の公文書破棄についての経過を伺う。

**A** 市長 市職員分限、懲戒等審査委員会に諮問いたしまして、その結果は、議長に答申をし、議長が措置をしております。

**Q** 子育て支援策の進捗状況と保育所の統合・民間委託について伺う。

**A** 市長 子育て支援対策とし、本年度から市内の公立

及び私立のすべての保育所・保育園におきまして、ゼロ歳児からの受け入れを行っています。また、本年度事業として地域福祉センターの中にも、子育て支援センターの機能を取り込んでおり、さらにサービスクラス拡充が図れるものであります。

**A** 保健福祉部長 保育所の統合・民間委託について、霞ヶ浦地区の保育所統合につき

審議会の答申に基づき新設2箇所、既存施設1箇所、また、民営化を視野に入れるという内容を基本に合併特例債事業による建設整備の準備を進めてきた経過があります。新設する2箇所は、認可保育所の建設及び運営をしていただける事業者を募集することで事務を進めています。

質問事項

1. 一般行政について
  - (1) 公費による研修について
  - (2) 公文書破棄について
  - (3) 給食関係について
2. 児童福祉関係について
  - (1) 子育て支援について
  - (2) 保育所関係について
3. 道路行政について (1) 区からの要望について
4. 下水道関係について (1) 加入について
5. 水道関係について
  - (1) 料金徴収について
  - (2) 県の受水について

産業建設委員会

【付託案件】

- ・平成19年度かすみがうら市一般会計補正予算(第1号)
- ・平成19年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ・平成19年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
- ・平成19年度かすみがうら市水道事業会計補正予算(第1号)
- ・かすみがうら市水族館の設置及び管理に関する条例の全部改正について
- ・かすみがうら市生産物直売所の設置及び管理に関する条例の全部改正について
- ・かすみがうら市駐輪場の設置及び管理に関する条例の全部改正について
- ・かすみがうら市駐車場の設置及び管理に関する条例の全部改正について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の廃止について
- ・市道路線の廃止について

【審議内容】

Q: 新治橋の事業計画について伺う。

A: 平成19年度から3箇年の継続費で新治橋の下部工の総額3億3,510万3千円の継続費を計上しております。下部工の事業費以外では平成21年度8,200万円を平成21年度は2億9,000万円を見込んでおり総事業費は平成22年度までで約11億円を見込んでおります。

Q: 農林水産業費の補助金の使途の確認について伺う。

A: 補助金は申請がされて、その申請内容の調査・確認をし事業が補助申請どおりに実施されているか調査し、実績報告の調査・確認作業を行い補助金の交付をしております。

Q: 今回、条例を改正するということは指定管理者に実施させる予定があつての条例改正なのか伺う。

A: 水族館等につきましては、専門家に委託してきましたが、今後、指定管理者制度を利用し、いろいろなノウハウを取り入れることにより、サービスの向上が図れると考えております。



▲架け替える新治橋

### 中根 光男 議員

**Q** 小中学校への防犯カメラ設置について伺う。

**A** 教育部長 現状は、機械警備と警備員の巡回による施設の警備に勤めております。

**Q** 防犯カメラは、コンビニや銀行、デパートなどで設置されており、その効果も大きく重要な役割を果たしています。防犯カメラを設置することにより不正な学校への侵入等の抑止も期待でき児童生徒の安全確保面での効果がありますので教育施設の防犯体

制のあり方など検討する上で今後の課題といたします。

**Q** ごみゼロ(ゼロ・ウエスト)の取り組みについて伺う。

**A** 市長 本市においては循環型社会を形成するため、容器包装リサイクル法の規定による分別収集計画により資源ごみの回収を行っております。資源ごみとして収集しているペットボトルや廃プラスチック等は増加傾向にあり、分別収集は定着し

### Q ごみゼロ(ゼロ・ウエスト)の取り組みについて

### A ごみゼロを目指した環境形成に取り組む

ております。また、生ごみ減量化を推進するため、生ごみ処理のコンポストや生ごみ減量化機器に対し、補助を行っておりますが、年々申請件数も多くなっていることから、ごみの減量化に対する市民の認識も高まってきていると考えられます。今後、市民のみなさんに、ごみの減量化への理解を求め、ごみ・ゼロを目指した環境形成に向け、市民全体で取り組んで行きます。



▲クリーンセンターの空き缶回収状況

### Q 百里飛行場の騒音対策について

### A 影響を軽減するため関係機関に求めます

**Q** 百里基地の米軍との併用基地、さらに民間共用飛行場として運行が開始されれば関係集落の騒音問題が発生するが対策を伺う。

**A** 市長 百里基地に係る騒音問題対策については、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、住宅及び公共施設における防音工事等の各種騒音対策事業が行われているところです。また、百里飛行場民間共用化についても、県百里飛行場航空機騒音対策事業が制度化されております。市といた

しましては、このような対策事業を活用するとともに、より一層の生活環境の整備が図られるよう、騒音対策区域の拡大、各種騒音対策事業の実施及び、市民に与える騒音の影響を可能な限り軽減するよう国及び関係機関に対して求めて行きます。

**Q** 市の防災計画と避難場所等の市民への周知と避難所の耐震調査について伺う。

**A** 総務部長 防災の関係の避難場所の周知について、防災マップ作成事業として、避難場所や危険

区域など、市民の皆様に必要な情報を取りまとめたものを作成する準備を現在進めているところです。現在は、市のホームページによる周知をしており、広報かすみがうら6月号に掲載します。次に、避難場所は、主に小中学校を指定しております。その耐震対策は、教育委員会が進めている学校施設の整備計画等との調整を図りながら、今後検討を進めてまいります。

- 質問事項
- 生活環境について
    - 百里基地、百里飛行場の騒音対策について
    - 隣接する石岡市の大型養鶏場からの悪臭対策について
  - 農業問題について
    - 荒廃が年々拡大されていく農地を市としてはどのように考えるか。また、その対策はいかに
  - 財政問題について
    - 今後5年・10年後の市の財政状況と住民負担はいかに
  - その他の行政運営について
    - 本市の委託契約について
    - 合併後市民サービスが低下していると市民の多くの方々から聞かされているが、市長はどう思うか
    - 市の防災計画と避難場所等の市民への周知はいかに

- 質問事項
- 教育行政について
    - 中学生を対象とした3級ヘルパー資格取得について
    - 小・中学校への防犯カメラ設置について
    - 不登校児の対応について
    - 不審者情報の共有化について
  - 環境行政について
    - ごみゼロ(ゼロ・ウエスト)の取り組みについて
  - 福祉行政について
    - 少子化対策について
    - 低所得者福祉について
  - 農業行政について
    - 電害について



▲基地から飛び立つ自衛隊機

### 栗山 千勝 議員



▲救命処置講習会

小松崎 誠議員

佐藤 文雄議員

**Q** 各種審議会や協議会が答申した内容は、素早く情報公開し、市民に広報するべきだが、市長の見解を伺う。

**A** 市長 市民の皆様と対話を進め、市民の声を反映させた市政運営が大切であります。提言をいただいた内容を踏まえて、その周知内容や手法等について、検討を進め、市民の皆様との協働による開かれた市政の推進に努めます。

Q 市民に開かれた市政の情報発信を素早く

A 広報誌やホームページを活用し、周知に努める

**Q** 昨年度末に学校施設の耐震化優先度調査結果が発表されたが、今後の取り組みについて伺う。

**A** 耐震診断や耐震補強工事・大規模改造工事などを位置づけし、計画的に進めることができるように考えております。

**Q** 教育部長 志筑小学校を除く、市内の小中学校14校、39棟について耐震化優先度調査を実施いたしました。今後の進め方といたしまして、耐震化優先度調査の結果を含め、学校施設の整備計画策を進めておりますので、この計画の中で



▲かすみがうら市ホームページ

Q 自動体外式除細動機（AED）の使用訓練について

A 教職員を対象に講習を行う

**Q** 霞ヶ浦庁舎移転に伴う跡地利用について伺う。

**A** 市長 新市建設計画の中で、災害時の避難場所としての機能を備える公園が望ましいとの答申をいただいております。また、医療施設の誘致については、市総合計画の中で医療体制の強化があり、医療機関の誘致推進が掲げられております。現時点で具体的な計画はありませんが、保健や医療・福祉

体制の一層の充実により、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、ご提言の内容について検討させていただきます。

**Q** 応急手当の講習の受講並びに自動体外式除細動器（AED）の市内小・中学校への設置時期及び講習について伺う。

**A** 消防長 事前に受講申し込みがあれば、一回の講習に20名程度を定員に講習会を行います。内容は基本的な心肺蘇生

法の実施、正しいAEDの操作について4時間の講習を行い修了証の交付をしております。

**教育部長** 学校におけるAEDの設置は、現在、契約担当課で契約の手続きを進めております。設置後、消防本部に協力をいただき、全ての教職員に対しいたごさる予定です。講習の時期は、夏休み期間中に実施する計画でおります。

質問事項

1. 福祉行政について
  - (1) 出産費の委任払いについて
2. かすみがうら市総合計画について
  - (1) 霞ヶ浦庁舎移転に伴う跡地利用について
3. 市民サービスについて
  - (1) 多重債務者の救済及び税滞納額の解消について
4. 救急体制の充実について
  - (1) AEDの使用訓練実施について

質問事項

1. 住民税について
  - (1) 住民税の大幅アップについて
2. 入札制度の改善について
  - (1) 落札差金について
  - (2) 一般競争入札の拡充と改善について
  - (3) 低入札価格への対応について
  - (4) 随意契約について
  - (5) 予定価格の事前公表について
  - (6) 市道6号線迂回路工事に関する疑惑について
3. 市政改革について
  - (1) 人事異動について
  - (2) 市民に開かれた市政について
4. 向原土地区画整理事業について
  - (1) 保留地販売について
  - (2) 債務負担行為の執行について
5. 水道事業について
  - (1) 県との契約水量について
  - (2) 県の地下水規制について
  - (3) 基本水量料金の見直しについて
6. 教育行政について
  - (1) 全国一斉学力テストについて
  - (2) 改正基本法に関連する問題について
  - (3) 学校施設の耐震調査と老朽校舎の全面改築について
  - (4) 専門司書の配置について
7. 福祉行政について
  - (1) 子育て支援について
  - (2) 国民健康保険制度について
  - (3) 高齢者の独居世帯対策について
8. 住み良いまちづくりについて
  - (1) つくばファームの悪臭対策について
  - (2) ゴミ収集カレンダーの作成について
  - (3) 生活道路の改修・改良について

古橋 智樹 議員



▲鶏糞コンポストの集積場

**Q** 鶏糞コンポストの密閉性について再度分析を

**A** 6月全稼動する乾燥装置の効果を見極めたい

**Q** 養鶏卵事業所の鶏糞取扱いについて、密閉性や複雑な工程の改善のために関連法規の改正を求め、昼夜の気流の変化や悪臭の調査分析による対応を伺う。

**Q** 下稲吉小学校区だけが学童保育サービスを等しく受けられず、受益者負担に感じなければならぬ状況を保健福祉部だけではなく、教育委員会としても取り組み対応策を伺う。

**A** 環境経済部長 時折、夜間から明け方まで発生している悪臭については、事業者の説明によると、昼間、堆肥施設への車の出入りの際に臭いが外部に漏れてしまい臭気が発生しているとの報告がありました。このことから事業者へ早期に改善を講じるよう要

**A** 市長 当市においては、3つの児童館と6つの小学校施設

設、1つの地区公民館、合わせて10箇所において取り組んでいます。また、本年7月からは、新たに千代田地区の3つの小学校において開設をいたします。このように運用面では、学校施設を利用するなど、教育委員会との連携のもとに取り組んでいます。また、下稲吉小学校の施設整備(校舎改築)に関する提言については、耐震予備調査等を受け、学校施設の総合的なあり方につきまして、今後検討をいたします。

**Q** 合併特例債事業の見直しについて

**A** 未着手の事業は、検討が必要

**Q** 合併特例債事業での図書館・市民交流施設整備の計画見直しについて

**A** 市長 図書館・市民交流施設整備事業は、新市建設計画に盛り込まれており、総合計画の中にも位置づけをされております。基本的には尊重すべきものと捉えておりますが、未着手の事業については、さらなる検討が必要であるかと考えております。

**Q** 梨・梅に対する降雹対策並びにイノシシ等による農作物被害

**A** 環境経済部長 降雹被害については、農協の系統資金の利用検討、さらに果樹の育成に関する技術指導など、農業改良普及センターと農協などの関係機関と連携を図りながら対応をしております。また、近年の天候不順により、農業災害の発生が危惧されるため、農業共済の一層の加入促進や、災害に強い圃場の整備促進に取り組む必要があるかと考えております。次に、

イノシシ等による農作物被害の対応は、県においても、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき適正鳥獣保護管理計画を策定し、平成17年・18年度の2年間は、狩猟期間を延長して、固体の減少に取り組んでおります。本市においても地元の猟友会の協力を得て銃器・ワナ等を使用して捕獲するとともに、イノシシの捕獲柵を利用して効率な捕獲に取り組んでおります。



▲イノシシ捕獲用ワナ

質問事項

1. 総合計画について (1) 合併特例債事業の見直しについて
2. 土木行政について (1) 県道戸崎・上稲吉線の改良事業について
3. 農業行政について (1) 梨・梅に対する降雹被害について (2) イノシシ・ハクビシンによる農作物被害への対応について
4. 教育行政について (1) 七会・下稲吉小学校のトイレ整備について
5. 行政全般について (1) 地方公務員法の順守について

質問事項

1. 行政全般について
  - (1) 地域振興の醸成へつなげる投票率の向上施策について
  - (2) 市民目線と職員意見の反映について
  - (3) 職員の人事評価とフレックスタイムの採用について
  - (4) 男女共同参画における女性職員の昇格と職責の格差について
  - (5) 情報セキュリティの監査について
2. 都市計画行政について
  - (1) 都市計画の推進における茨城県との連携について
  - (2) 神立駅前地区整備の事業主体設置と駅前県道整備について
  - (3) 神立停車場線予定地の建造物補償の方法と市の役割について
  - (4) 千代田石岡バイパス路線予定地の取得状況・計画と市の役割について
3. 教育行政について
  - (1) 学童保育に対応した縦割り行政の改革について
4. 環境行政について
  - (1) 統・悪臭の対策について